

りゅうおう

議会だより

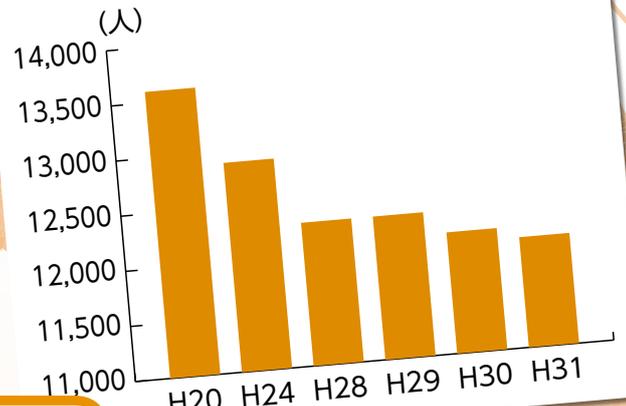
No.189
2019年10月15日
滋賀県竜王町議会

仲間と心をつなぐ！

りゅうおうピック2019(竜王西小運動会)

- 4年間の足跡 P2~ 広報全国コンクール銅賞受賞
- 定例会報告 P4~ 診療所(医科)令和3年4月開所予定
- 委員会報告 P6~ 防災行政情報システム整備工事始まる
- 一般質問 P9~ まちづくり意見交換会の総括は
- 新議員紹介 P15 第17期竜王町議会スタート
- シリーズ P16 いきいき人生No.37

の足跡



最近12年間の竜王町の人口推移

平成
27年

- 10月 第16期竜王町議会スタート
議長に小森重剛氏、副議長に貴多正幸氏が就任
- 12月 「人口減少対策特別委員会」を設置

平成
29年

- 9月 政策提言書を町長に提出【人口減少対策特別委員会】
- 10月 議長に小森重剛氏、副議長に菱田三男氏が就任
- 12月 意見書を国・県に提出
台風21号による大雨で弓削の一級河川新川が決壊（10月）



一級河川新川(弓削)の決壊現場



人口減少対策に関する提言書を町長に手渡す

平成
31年
令和
元年

- 4月 滋賀山面工業団地 企業誘致完了
- 5月 元号が「令和」に改まる
- 6月 10月から「幼保無償化」、「プレミアム付商品券の発行」
【関連議案の審議可決】
- 9月 竜王町議会議員一般選挙



第16期竜王町議会議員

4年間



滋賀竜王工業団地、造成工事完了後の風景

平成
28年

- 2月 町村議会広報全国コンクール奨励賞受賞〈編集・デザイン部門〉
- 6月 竜王町長に西田秀治氏就任
- 9月 副町長（杼木栄司氏）の選任に同意
- 11月 教育長（甲津和寿氏）の選任に同意【第2回臨時会】
- 12月 中学校卒業までの福祉医療費全額助成を可決（H29.10.1より）
滋賀竜王工業団地、造成工事完了

平成
30年

- 2月 町村議会広報全国コンクール銅賞受賞〈表紙写真部門〉
- 8月 議会報告会の開催 【民生委員児童委員と懇談】
- 9月 法人町民税、前年度より約9億6800万円増加
【平成29年度一般会計決算】
コンパクトシティ化の検討懇話会がスタート 【町】

表紙写真部門・銅賞受賞の
議会だより



民生委員児童委員との意見交換会



コンパクトシティ化構想(案)で
中心核となる役場周辺の風景



定例会で何が決まったの？

4年に1度の8月定例会を8月13日から30日までの18日間の会期で開催しました。
提案された案件は、条例19件、補正予算6件、決算認定2件、人事案件6件、報告事項2件、その他8件で、すべて原案どおり可決、認定、同意しました。
令和元年度一般会計補正予算は、アグリパーク竜王直売所増築工事、庁舎耐震補強工事などが主なものです。

令和元年度 補正予算

一般会計

今回の補正額は
1億2432万円の増額で
予算総額は
65億8115万円です。

新規

庁舎耐震補強工事は 3100万円

庁舎1階南窓付近と出納室付近の耐震化工事

問 庁舎の耐震化についてIs値（構造耐震指標値のこと）0.75を目標数値としているが、どの程度の地震の震度を想定しているのか。

答 震度7規模を想定している。



耐震補強工事がされる庁舎1階南側

増額

アグリパーク竜王直売所増築工事は 8215万円

想定延床面積は約400㎡で、現在の直売所は134㎡



増築される直売所

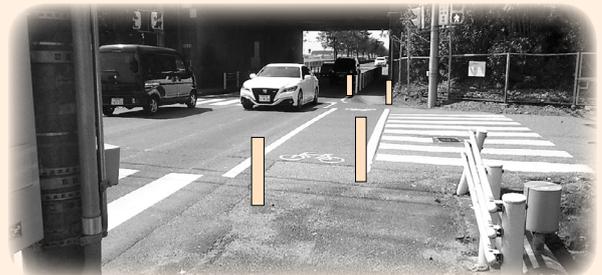
増額

交通安全施設整備工事は 300万円

全23箇所点検のうち、7箇所が対象

問 通学路の緊急点検箇所の結果により、車止めポールを設置するが、車が衝突しても耐えられるのか。

答 国・県から車止めポールは一定の効果があると情報を得ており、これで対応していきたい。



車止めポールの設置が予定されている交差点

新規

図書館照明および空調 更新による省電力化業務は 5575万円 (債務負担行為)

年間の電気料金等削減額は、約271万円になる

問 EMS工事とは、どのような工事が。

答 エネルギーマネジメントシステムの略称で、人の動きやエネルギーの消費量を計測監視し、コントロールするための工事。

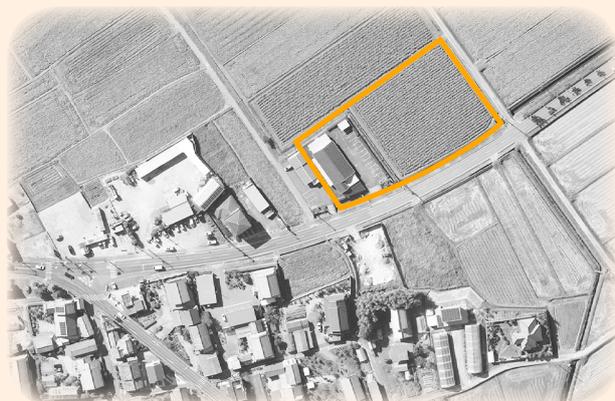
竜王町国民健康保険診療所(医科)の整備計画は

●令和3年4月開所予定

地域の多様なニーズに対応できる診療所として拡充される。



竜王町国民健康保険診療所(医科)



診療所(医科)の建設予定地

特色(目的)

- 地域医療の確保・充実
 - (1) 総合診療に特化した医療機能
 - (2) 地域包括医療・ケアの強化
- 施設規模
 - (1) 診療科：内科・小児科
リハビリテーション科
 - (2) 施設面積：900㎡程度
診察室5室、X線室、検査室2室、
リハビリ室、点滴・処置室、多目的室他
 - (3) 用地面積：4200㎡程度

意見

土地の取用について議会との事前協議が必要であり、今後の事業実行に際して土地の高騰を危惧する。

臨時会

〈令和元年7月31日開催〉

道の駅「竜王かがみの里」周辺が

拡充整備される

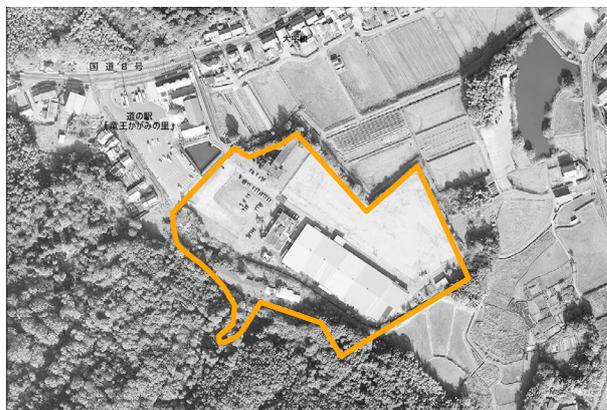
土地の一括売買契約および土地の利用構想について説明があり、全員賛成で可決された。

土地の一括売買契約

- 面積、約3万8000㎡
- 金額、4億6335万円
(債務負担行為補正)
(期間：令和元～6年度)
- 複数年(5年間)で更地の土地を取得

土地利用構想

- (1) 道の駅拡充ゾーン
駐車場・農産施設・防災用備蓄倉庫など
- (2) 利活用用地ゾーン
様々な活用方法を検討していく



道の駅「竜王かがみの里」、北部工業団地エリアを竜王北部地区の産業振興拠点としていく予定

総務産業建設常任委員会

付託

竜王町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

新たに決定した竜王インターチェンジ周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限を行うとともに、既存の6つの地区計画（薬師・松陽台・総合庁舎周

辺・美松台・山面工業団地・須恵）の区域内における建築物の制限に関する条例を1つにまとめた新規条例となる。

全員賛成で可決

調査

竜王町防災行政情報システム整備工事

令和3年3月工事完成予定

この工事は事後審査型条件付一般競争入札で、(株)富士通ゼネラル近畿情報通信ネットワーク営業部が4億5792万円で落札した。最近のゲリラ豪雨等による災害対策のためにも早期の着工・竣工が待たれる。

設備の概要

- 親局（無線室）
- 基地局（1局、防災スピーカー4台）
- 屋外拡声子局（36局、防災スピーカー81台）
- 再送信子局（3局、防災スピーカー6台）
- 戸別受信機（4,000台）

主な質疑応答

- 問** 各自治会のページング放送は、どの様にするのか。
- 答** 自治会長にタブレットを配布し、発信する。



屋外拡声子局のイメージ写真

報告

庁舎劣化度調査の結果 大規模改修に総額18億円

庁舎は、昭和57年に竣工し、供用開始から37年が経過している。設備の多くは、耐用年数を大きく経過し、経年劣化による傷みが目立ってきており、設備の更新など抜本的な改修が必要な時期に来ている。調査結果は以下のとおり。

早期に改修が必要なもの

- 耐震補強（3か所）、地下重油タンク（代替設備の検討）
- 3階書庫梁に補強、廊下のバリアフリー化（議会傍聴席入口）
- 空調・照明設備、給排水管の劣化
- エレベーター（ワイヤー、バッテリー、遮煙性能扉に取替）

中期に改修が必要なもの

- 外観（外壁、外構、屋根）、内装（壁、床、建具）



築37年が経過した総合庁舎

主な質疑応答

- 問** 庁舎の改修費用は総額どのくらいか。
- 答** 防災機能や省エネ等の付加価値を付けた場合の大規模改修は約18億円です。

教育民生常任委員会

付託 竜王町立幼稚園条例の一部を改正する条例

就学前教育の充実とさらなる子育て支援のため、幼稚園における通常の保育時間の拡充、預かり保育の実施期間の拡充、一時預かり保育の対象園児の拡充を図る改正で令和2年4月1日から施行される。

改正点

①保育時間の拡充

- 【3歳児】 4月、5月のみ 9時00分～11時30分
6月以降 9時00分～14時00分
- 【4歳児】 4月から 9時00分～14時00分
- 【5歳児】 4月から 9時00分～14時00分

②一時預かり保育の拡充

現行に加えて3歳児の一時預かり保育を実施

- 一時預かり保育料 全園児：350円/日
長期休暇中：800円/日
- ※一時預かり保育の利用は月5回まで

主な質疑応答

- 問 3歳児の保育時間の延長等による職員の確保は。
- 答 職員の勤務時間内での保育時間の延長等となるため、従来と同じ体制で対応する。



③預かり保育の拡充

- 【3歳児】 入園式の翌日から翌年3月28日まで
- 【4歳児】 4月3日から翌年3月28日まで
- 【5歳児】 4月3日から翌年3月28日まで
- ※長期休暇中の預かり保育実施

●預かり保育時間

- 長期休暇中以外 通常保育時間終了～16時30分
- 長期休暇中 9時00分～16時30分

- 通年預かり保育料 3歳児 6,300円/月
4歳児、5歳児 5,700円/月

全員賛成で可決

調査 一人ひとりの子どもたちの学ぶ力の向上に向けて

平成31年度の全国学力・学習状況調査の結果と課題、今後の取組と徹底反復学習「竜王チャレンジタイム(脳トレ)」および家庭での規則正しい生活習慣の確立に向けた啓発について所管事務調査を行った。



学力テストの結果

●小学校

- 国語 県平均を上回り昨年度から改善。言語の知識・理解・技能の力が課題。
- 算数 昨年度より改善されたが、資料の活用力が課題。

●中学校

- 国語 全国平均を上回り良好な結果。
- 数学 全国平均並の結果。関数領域が改善された。
- 英語 県平均を下回る。小学校で培った力が伸ばしきれていない。

2学期以降の取組・方策

- 小学校
 - ・徹底反復学習(竜王チャレンジタイム)の確実な取組と効果測定による改善。
 - ・日々の授業改善につながる校内研究の推進。
- 中学校
 - ・集中力・学習意欲向上や学習習慣定着をめざす取組。
 - ・授業技術と教科指導力の向上をめざす授業改善。
- 家庭との連携
 - ・基本的な生活習慣の確実な定着にかかる保護者への啓発。
 - ・宿題以外の家庭での学習の取組について保護者への提案。

地域活性化特別委員会



滋賀竜王工業団地の企業誘致の進捗状況

滋賀竜王工業団地は、平成25年10月に造成工事が始まり、平成29年度に竣工した。

現在、7区画の内4区画については売買契約が締結し、そのうち1社が操業しており、進捗状況は下記の通りである。

また、残り3区画については、5社から問合せがあったとの報告を受けた。



[進捗状況]

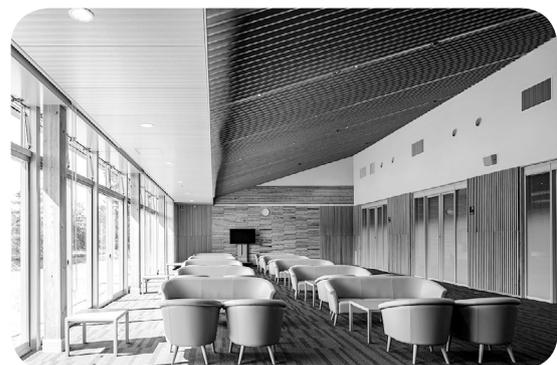
区画	企業名	本社	業種	進捗状況
2	エリーパワー(株)	東京都品川区	大型リチウムイオン電池および蓄電システムの開発・製造・販売	未着手
3	東洋電機製造(株)	東京都中央区	交通・産業・情報機器事業用電気機械器具の開発・製造・販売	操業中 (H30.05竣工)
4	分譲済			
7	サクラ食品工業(株)	大阪府吹田市	コーヒーシュガー、ガムシロップ、希釈飲料、ゼリー等の製造	未着手 (R02.10竣工予定)

広域行政

八日市布引ライフ組合布引斎苑の待合棟の工事は、平成31年1月から始まり令和元年8月に完成し、8月14日から供用開始した。

今後は、駐車場整備が進められ、令和元年12月に全体整備の完成を目指す。

- 待合棟 木造 349.42㎡ (建築面積)
待合ロビー、待合室3室



完成した待合ロビーと待合室 (右側)

町政 ここを問う!

8月定例会では8議員が
12問の一般質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項
10	山田義明議員	コンパクトシティ化構想（案）に係る惣四郎川改修は
	森山敏夫議員	私たちの町、竜王町の将来は
11	内山英作議員	日野川の早期改修は※
		婚活支援は※
		国際理解教育の推進は
		観光交流の振興は
12	貴多正幸議員	まちづくり意見交換会の総括は
		学童保育の今後は
13	松浦 博議員	持続可能な「まちづくり」は
	森島芳男議員	学校給食の食物アレルギー対応は
14	小西久次議員	土地改良施設の維持修繕の検討は
	古株克彦議員	定住促進の取り組みは

※紙面の都合上、掲載しておりません。

一般質問って？

町の行政全般について
議員が町長をはじめとして
担当部局に疑問点を質したり、
見解などを尋ねたりするもので、
毎定例会で行われるよ

一度、傍聴に来て下さい！

議会ではどんな政策が審議されているか、あるいは自分が選んだ議員がどのような活動をしているかなど、傍聴は議会の動きに触れることのできる身近な方法です。

議会事務局（☎58-3713）にお問い合わせ下さい。

次回の一般質問は12月20日(金)予定



近江うし丸

問 コンパクトシティ化構想(案)に係る惣四郎川改修は

答 必要に応じて河川管理者に要望する



山田 義明 議員



惣四郎川の現状

問 近年、惣四郎川では数回、堤防内の護岸崩壊があり、部分的に改修はされているが、断面は川幅が狭く堤防の内外面の斜面が急であることから全面的な改修の必要があると考える。

竜王町コンパクトシティ化構想(案)を町民に確かなものとして理解、協力してもらうには、この川の安全安心の担保が必要であるが、今後を想定し、河川管理する県にはどのような要望を出しているのか。また、町独自の対応はないのか伺う。

答 護岸等の部分的な損壊や竹木の繁茂が見られる箇所については河川管理者において処理されている。

構想(案)を進めている現時点では県には全面的な改修等の具体的な要望は行っていない。

構想(案)の計画の進捗にあわせ、必要に応じて河川管理者に要望するとともに、町としても具体的な対策について検討する。

問 私たちの町、竜王町の将来は

答 第六次竜王町総合計画で町づくりを進める



森山 敏夫 議員

問 地方制度調査会の報告では、インフラの老朽化が進む一方で生産年齢人口が減少し職員確保が難しくなり行政サービス低下を懸念しているが、次の点について伺う。

①町の対応策は。
②20年後の人口推移は。
③山積された重点施策の進捗に支障はないのか。

答 ①本問題は町にとっても大きな課題と認識している。竜王町コンパクトシティ化構想(案)を基本とした町づくりを長期的な視点で着実に進める。

②人口及び生産年齢人口も減少傾向にあり、20年後には、人口9220人、生産年齢人口4709人の予想。

③調査会の報告では、役場組織だけでは、対応に限界があるとされている。現在、正規職員は148名で行政事務



築37年が経過した総合庁舎

を遂行しているが、必要な人材確保と同時に職員ひとり一人の人材育成にも注力している。

あわせて、再任用制度の活用や民間等からの業務支援など、町内外の知恵や技術を結集できるよう、また、各施策の進捗に支障をきたすことが無いように努める。

問 国際理解教育の推進は

答 外国人居住者への受入れ体制の充実を図る



内山 英作 議員

問 第五次竜王町総合計画の中で「外国との交流活動をまちの活力の強化につなげていく必要がある」という課題があるが、今日までの町の取組みは。

答 本町では、姉妹都市提携を締結している米国スーシー・マリー市との交流活動を平成4年から実施している。また、ある地域では既に、外国人居住者と日常生活のうえで、交流を深めている事例もある。



AI翻訳機を使った窓口対応

本町の外国人居住者の数は、令和元年7月1日現在、123人で、総人口に占める割合は約1%である。今後、この数が増加することが予想され、まずは、受入れ体制の充実が重要であると認識している。

その第一段階として、役場に来られる外国人居住者への対応で、今年度74言語対応のAI翻訳機を導入し、手続きの際のコミュニケーションの円滑化を図る。

問 観光交流の振興は

答 町内観光施設などへ誘導する

問 アウトレットモールの進出により、町内への流入人口は大幅に増加している。

この現状から、この来場者を町内観光施設などへ誘導していくシステムを作っていくことが大事であるが、その取り組みはどうか。

答 アウトレットモールの来場者数は、現在、年間600万人以上と聞いている。

この来場者を町内の観光施設などへ誘導するための取組みとしては、町観光協会や株式会社みらいパーク竜王などと連携し、アウトレットモール内に、観光PRポスターの掲示や観光チラシの設置を行うなどの広報活動を実施している。

また、施設内での特産品販売活動「竜王まる



「グランまるしえ」の様子

しえ」や「グランまるしえ」の開催、東近江観光振興協議会と連携したキャンペーンなどのイベントを行っている。

その他、近年アウトレットモールから町内観光施設を巡るバスツアーなどに取り組んできた。

問 まちづくり意見交換会の 総括は

答 構想（案）についてはおおよそ理解を得た



貴多 正幸 議員



まちづくり意見交換会の様子（鏡会場）

問 竜王町コンパクトシティ化構想（案）・ブランドデザイン構想（案）まちづくり意見交換会を町内5会場にて開催されたが、次の点について伺う。

- ①主催者側としてどのような感想を持たれたか。
- ②移動手段の確保や未来の竜王町について同意形成は図れたのか。
- ③竜王小学校の移転に関して理解は得られたのか。

答

- ①町民の皆様が期待されている将来のまちの姿とともに、実現するための諸課題への対応の必要性について改めて認識した。
- ②今回示した構想（案）は、中心核の発展だけでなく、中心核と各地域、そしてそれを結ぶネットワークが揃うバランスのとれたまちづくりを目指すものであり、ご説明させていただいた構想（案）については、おおよそ皆様のご理解をいただけたと感じている。
- ③竜王小学校の今後のあり方については、ご理解いただいたと感じている。

問 学童保育の今後は

答 教育委員会・両小学校と連携協力して取り組む

問

- ①まつぼっくり児童クラブと西っ子児童クラブの利用状況は。
- ②西っ子児童クラブについても、別棟の学童保育所を建設する予定と聞いていたが、現在の計画は。
- ③令和元年10月1日より3歳児から5歳児までの幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する子ども達の利用料が無償化される。結果、保育ニーズがますます高くなるのが予想される。その子どもたちが小学校へ入学すれば学童保育を利用するのは必然と考えるが所見を伺う。



ますます高くなる保育ニーズ（西っ子児童クラブ）

答

- ①まつぼっくり児童クラブは116名、西っ子

児童クラブは63名の児童が利用している。

- ②現在63名の利用で、次年度も利用児童数増加の見込みがあることから、2単位目の学童保育所の対応が必要と認識している。
- ③竜王小学校区については、当面利用可能な教

室も活用しつつ、小学校建て替え後に学童施設を整備することが望ましいと考える。

竜王西小学校区については、今後利用者が増えてくることを考えると施設への対応は喫緊の課題である。

問 持続可能な「まちづくり」は

答 竜王町単独で行くためのあらゆる努力をする



松浦 博 議員



まちづくりのための 第五次竜王町総合計画

問 持続可能な「まちづくり」について次の3点を伺う。

① 「選択と集中」による統廃合と、広域での事業統合等の検討は。

② AI・クラウド化・公共施設の削減などにより、少子高齢化に耐える福祉の維持拡大は図れるのか。
③ 将来に大きな負担を残さない財源確保は安定しているのか。

答

① 小規模な自治体として、限られた資源の中で、人・もの・金をあわせた選択と集中を図る。圏域等での連携・協力については、国や地

方の動向を注視しつつ、本町の状況に依じて的確な選択をする。

② 有効な先端技術を積極的に導入するとともに、民間の力を活用することにより業務選択を行い、組織力を高めることにより、町民のニーズに対応した行政サービスを維持する。

③ 自己財源の拡大として企業進出による法人町民税、固定資産税の確保。コンパクトシティ化、竜王小学校建て替えなど、公共施設の維持管理に国・県補助金有利な地方債を確保する。町債の繰り上げ償還や基金の積み立てなど、必要な財源確保に努める。



森島 芳男 議員

問 学校給食の食物アレルギー対応は

答 安心安全な給食を楽しめるよう取り組む

問 学校給食による食物アレルギー事故は依然として発生していると聞く。

子どもたちの安心安全を保障する面から、次の点について伺う。
① 学校園でのアレルギーエック体制の現状と対策は。
② 学校給食センターでのアレルギー除去食の対応は。



現在出されている給食の一例

アレルギーとはアレルギー反応をおこす原因となる食材のこと



答

① 子どもの命に関わる、ミスの許されない重要な対応であることから、学校関係者および学校医、歯科医、薬剤師等から構成される学校園保健委員会の特別部会として、「食物アレルギー」を立ち上げ、より

確実に安全な対応を組織的に行う方法について検討している。アレルギー対応が必要な日に

は、当該の子どもの給食に用いるお盆の色を変える取り組みの準備を進めている。

② 可能な限りアレルギーが含まれていない加工食品を選定することや、小麦粉を米粉に代えて調理を行う等、学校給食センターとして、できる対応をしている。今後も食物アレルギーへの対応にしっかりと取り組んでいく。



小西 久次 議員

問 土地改良施設の維持修繕の検討は

答 効果的・効率的な手法を調査研究する



漏水箇所



修繕完了後

農業配水管修繕の様子

問 昨年度から議論の前提となる資料作成のため、施設の機能診断に着手した。一部結果では、「老朽化は進んでいるものの、機能上の支障はないが、部分的な更新、補修対策の検討が必要」となっており、時間の経過とともに補修費が増高し、い

問 全町圃場整備の完了から年月が経過し、用水管等の損傷等に多額の修理費が見込まれる。過去2回の質問に対し、「費用捻出と維持管理の課題について、本質的な議論を行う」と回答を得たが、その後の協議経過は。また早急な方向付けが必要であるが、町の基本方針は。

これは更新が必要とされることから、農業委員会や日野川土地改良区などの関係機関を交えて、適正な維持修繕ができる体制整備を行う。

また農業者の減少、農地集積等により施設の維持管理体制が脆弱化していることから、農業施設の老朽化対策・担い手基盤の強化・経営の安定化を国・県に要望する。また、同時期に圃場整備を行った近隣市町の土地改良区の事例も含め、効果的・効率的な手法を調査研究し、来年6月までに足がかりをつける。



古株 克彦 議員

問 定住促進の取り組みは

答 集合住宅で成果

問 民間活用による集合住宅の建設成果として、小口地先に建設された新たな集合住宅には、現在51世帯、85名の居住があり、今年の12月にはさらに2棟の集合住宅が完成する予定。

問 竜王町の人口は、令和元年7月末には1万1千990人になり、1万2千人台を割ったが、定住促進の取組とその検証結果は。



建築工事が進む集合住宅

また、若者定住のための住まい助成制度は、住宅の新築およびリフォームに係る費用に加えて、今年度は家賃補助を追加し、これまで7件の補助を行った。

あわせて既存の集落における定住人口促進のための取組についても大変重要であり、持続できる地域コミュニティの実現にも大きくかわるものと考えている。

第17期竜王町議会スタート!

任期：令和元年10月1日～令和5年9月30日

10月1日に初議会が招集され、正副議長、監査委員などの選出を行い、第17期竜王町議会がスタートしました。



～竜王町の発展のために全力を尽くします!!～

- 福田 優三
議員
- 橘 せつ子
議員
- 大前 セツ子
議員
- 磯部 俊男
議員
- 岡山 富男
議員
- 小西 久次
議員
- 森島 芳男
議員
- 貴多 正幸
議員
- 澤田 満夫
議員
- 尾川 幸左衛門
議員
- 鎌田 勝治
議員
- 中村 匡希
議員

- | | | | |
|--|---|---|---|
| <p>予算決算常任委員会</p> <p>委員長 尾川幸左衛門
副委員長 岡山 富男
委員 森島 芳男
委員 中村 匡希
委員 福田 優三
委員 鎌田 勝治
委員 橘 せつ子</p> | <p>教育民生常任委員会</p> <p>委員長 磯部 俊男
副委員長 中村 匡希
委員 森島 芳男
委員 鎌田 勝治
委員 大前セツ子
委員 貴多 正幸</p> | <p>総務産業建設常任委員会</p> <p>委員長 澤田 満夫
副委員長 尾川幸左衛門
委員 福田 優三
委員 橘 せつ子
委員 岡山 富男
委員 小西 久次</p> | <p>議会運営委員会</p> <p>委員長 貴多 正幸
副委員長 岡山 富男
委員 尾川幸左衛門
委員 澤田 満夫
委員 磯部 俊男</p> |
| <p>中部清掃組合議会議員</p> <p>森島 芳男
中村 匡希</p> | <p>八日市布引ライフ組合議会議員</p> <p>大前セツ子
貴多 正幸</p> | <p>東近江行政組合議会議員</p> <p>岡山 富男
福田 優三</p> | <p>議会選出監査委員</p> <p>鎌田 勝治</p> |
| <p>地域活性化特別委員会</p> <p>委員長 福田 優三
副委員長 橘 せつ子
委員 森島 芳男
委員 鎌田 勝治
委員 澤田 満夫
委員 貴多 正幸
委員 岡山 富男
委員 小西 久次</p> | <p>議会広報特別委員会</p> <p>委員長 中村 匡希
副委員長 大前セツ子
委員 福田 優三
委員 橘 せつ子
委員 岡山 富男
委員 小西 久次</p> | <p>議長 小西 久次</p> <p>副議長 森島 芳男</p> <p>委員会構成</p> <p>委員 大前セツ子
委員 澤田 満夫
委員 磯部 俊男
委員 貴多 正幸</p> | <p>委員 大前セツ子
委員 澤田 満夫
委員 磯部 俊男
委員 貴多 正幸</p> |

仲間と共に今後も奉仕活動を



私は九州より転勤してきて早13年になります。山、田畑が広がる自然豊かな竜王町。また、近く楽しめるアウトレットモールもでき、住みやすいところに来てよかったと家族で喜んでいきます。

2年前に定年を迎え、引続き勤務させていただきながら、赴任以来入会させていただいている竜王ライオンズクラブ会員の皆様と町の活性化に向けた奉仕活動に携わっていかれたと思っています。



清流会環境美化活動に参加

発行・竜王町議会
編集・議会広報特別委員会

編集後記

味覚の秋を迎え、町民皆さま方には日々ご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

月日の立つのも早いもので、平成27年10月からスタートした第16期竜王町議会も9月末日で終了しました。この間、町村議会広報全国コンクールで、編集・デザイン部門で奨励賞を、表紙写真部門で銅賞をいただきました。毎回の広報紙の発行において、委員全員が、住民目線に立ち、できるだけ住民皆さんの関心が高い記事の掲載に努めてまいりました。

この間の様々な出来事を4年間の足跡として本紙の2・3ページに掲載しておりますのでご覧になって下さい。最後になりましたが、4年間、町民皆さま方には議会だよりの発行をはじめご支援ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

議会広報特別委員会

- 委員長 内山 英作
- 副委員長 古株 克彦
- 委員 菱田 三男
- 委員 小西 久次
- 委員 若井 猛志
- 委員 貴多 正幸



第16期竜王町議会議員

〒5200-2592 滋賀県蒲生郡竜王町小口3
(0748) 581-3713



環境に配慮し、再生紙及び植物油インキを使用しています